

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	6	災害対策費	68

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	災害対策事業
事業目的	各種防災対策事業を展開することにより防災体制を強化し、市民の安全・安心な暮らしを確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練の実施、設備の維持管理、備蓄品及び資機材の整備を推進し、防災体制の強化を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○災害対策事業                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践型の防災訓練の実施</li> <li>・市民の防災減災意識の高揚を図る啓発活動（防災ハンドブック及びハザードマップの更新）</li> <li>・防災支援事業の実施（家具等転倒防止器具取付・感震ブレーカー取付補助・防災倉庫設置補助・自主防災組織立ち上げ、資機材購入補助）</li> </ul> </li> <li>○防災設備管理</li> <li>○備蓄品管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災関連機器等の管理（緊急情報通報装置（防災ラジオ）の整備）</li> <li>・備蓄食料や備蓄品の購入、配備</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災ハンドブック及びハザードマップの更新（内容見直し、印刷） 13,348千円</li> <li>・家具等転倒防止器具取付事業委託費 1,188千円</li> <li>・感震ブレーカー取付補助金の拡充（対象拡充、補助額5千円→10千円） 100千円</li> <li>・災害時緊急情報提供システム使用料（あんしんメール・電話・LINE） 2,955千円</li> <li>・緊急情報通報装置（防災ラジオ）の整備                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>放送設備工事 7,711千円</li> <li>個別受信機（防災ラジオ） 4,950千円</li> </ul> </li> <li>・備蓄食料及び備蓄品の購入（消耗品費） 8,346千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の実施、防災設備の維持管理、備蓄品及び資機材の整備などの事業を推進し、防災体制の強化を図る。</li> <li>・防災関連機器を適正に維持管理することで、防災機能を確保する。</li> <li>・適切な補助事業や講座等の実施により、防災の意識啓発と地域の防災力向上を推進する。</li> </ul>

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
災害対策事務	20,227	2,306	0	11,423	6,498	32%
防災設備管理	18,732	1,650	7,700	300	9,082	48%
備蓄品管理	8,960	992	0	0	7,968	89%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	47,919	4,948	7,700	11,723	23,548	49%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	86

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	交通防犯対策事業
事業目的	市民の交通安全を確保し、快適な交通環境の整備を行うとともに、誰もが安全に安心して暮らせる環境を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の交通安全の確保や交通環境の整備を行い、安全で安心して暮らせる環境を確保する。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○交通                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山警察署や町会長、市民団体と連携して交通安全運動（各種キャンペーン等）を実施</li> <li>・交通安全事業実施団体へ補助金を交付し、活動を支援</li> <li>・自動車運転免許証を自主的に返納した65歳以上の市民を対象に高齢者免許証自主返納支援事業を実施</li> <li>・交通環境向上のため交通安全啓発看板、反射鏡、道路停止指導線等を設置</li> </ul> </li> <li>○防犯                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山警察署や関係機関と連携して各種キャンペーン（自転車盗、振込め詐欺等）を実施</li> <li>・防犯事業実施団体へ補助金を交付し、活動を支援</li> <li>・町内会等が防犯カメラを設置する費用を補助</li> <li>・補助錠やセンサーライトなど防犯対策設備設置費や特殊詐欺防止用電話機器購入費を補助</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・土木要望等による反射鏡の設置及び撤去 1,437千円</li> <li>・土木要望等による反射鏡及び区画線の修繕 2,387千円</li> <li>・既存反射鏡の保守点検（注意シール、保守点検委託料） 6,270千円</li> <li>・防犯カメラの計画的な設置及び更新（修繕等を含む） 1,842千円</li> <li>・自転車乗車用ヘルメット購入費補助（継続） 1,600千円</li> <li>・町内会等が設置する防犯カメラの設置費補助 1,000千円</li> <li>・防犯対策費補助 1,000千円</li> <li>・特殊詐欺防止用電話機器購入費補助 250千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山警察署等と連携し、交通安全や防犯の啓発活動を実施する。</li> <li>・自転車乗車用ヘルメット購入費補助により、自転車乗車時の事故による被害の軽減と交通安全意識の向上を図る。</li> <li>・市民の要望等による反射鏡設置等の交通安全対策、市による防犯カメラの設置や防犯カメラを設置する町内会等への設置費の補助等による防犯対策を進め、安全で安心な住みよいまちを目指す。</li> <li>・侵入盗への防犯対策、特殊詐欺防止用電話機器購入費補助により地域の防犯力を高める。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
交通安全対策事務	6,273	800	0	0	5,473	87%
交通安全対策施設整備	10,094	0	0	0	10,094	100%
自転車等駐車場管理	950	0	0	22	928	98%
防犯推進	6,407	1,000	0	0	5,407	84%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,724	1,800	0	22	21,902	92%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	86

部局名	市民部
課名	防災交通課

I：事業概要

施策事業名	地域公共交通事業																				
事業目的	交通空白地に居住する交通弱者等の交通手段の確保と日常生活の支援拡充を図る。																				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全体計画                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全に安心して移動できるよう、運行事業者と連携し、コミュニティバス（愛称：わん丸君バス）を運行する。</li> <li>・地域住民等の移動手段を確保できるよう、鉄道、バス、タクシー事業者等の交通事業者と調整を図っていく。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年12月より、栗栖地区、今井地区の中学生の通学のため、朝便2路線を導入。車両8台、10路線、月曜日から金曜日までの平日毎日（祝日含む）を運行。</li> <li>・わん丸君バスの運行状況                             <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>〔期間〕</th> <th>〔乗車人数〕</th> <th>〔1人当りの運行負担金〕</th> </tr> <tr> <td>R 2.4 ~ R 3.3</td> <td>90,736人 (31,140人減)</td> <td>699円 (+175円)</td> </tr> <tr> <td>R 3.4 ~ R 4.3</td> <td>97,809人 (7,073人増)</td> <td>654円 (△45円)</td> </tr> <tr> <td>R 4.4 ~ R 5.3</td> <td>109,109人 (11,300人増)</td> <td>577円 (△77円)</td> </tr> </table> </li> <li>・交通弱者等に対する総合的な交通施策として、タクシー助成制度の拡充を高齢者支援課及び福祉課にて段階的に進めていく。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                     <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・コミュニティバス運行負担金</td> <td>89,408千円</td> </tr> <tr> <td>・地域公共交通会議委員報酬</td> <td>317千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費（小中学生乗車券の台紙、時刻表用ラベル紙など）</td> <td>368千円</td> </tr> <tr> <td>・印刷製本費（1日乗車券、回数券）</td> <td>429千円</td> </tr> </table> </li> </ul>	〔期間〕	〔乗車人数〕	〔1人当りの運行負担金〕	R 2.4 ~ R 3.3	90,736人 (31,140人減)	699円 (+175円)	R 3.4 ~ R 4.3	97,809人 (7,073人増)	654円 (△45円)	R 4.4 ~ R 5.3	109,109人 (11,300人増)	577円 (△77円)	・コミュニティバス運行負担金	89,408千円	・地域公共交通会議委員報酬	317千円	・消耗品費（小中学生乗車券の台紙、時刻表用ラベル紙など）	368千円	・印刷製本費（1日乗車券、回数券）	429千円
〔期間〕	〔乗車人数〕	〔1人当りの運行負担金〕																			
R 2.4 ~ R 3.3	90,736人 (31,140人減)	699円 (+175円)																			
R 3.4 ~ R 4.3	97,809人 (7,073人増)	654円 (△45円)																			
R 4.4 ~ R 5.3	109,109人 (11,300人増)	577円 (△77円)																			
・コミュニティバス運行負担金	89,408千円																				
・地域公共交通会議委員報酬	317千円																				
・消耗品費（小中学生乗車券の台紙、時刻表用ラベル紙など）	368千円																				
・印刷製本費（1日乗車券、回数券）	429千円																				
事業の目標	利用者の満足度向上と利用者増に向け、市民ニーズを捉え、利便性の高い総合的な公共交通の在り方を目指す。																				

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域公共交通	90,772	0	0	1,223	89,549	99%
公共交通網整備基金積立金	1	0	0	1	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	90,773	0	0	1,224	89,549	99%